

令和 3 年度事業計画

はじめに

1. 2020 年度（令和 2 年度）は新型コロナウイルス感染症の流行拡大による影響を受けました。習近平国家主席の来日も延期となりました。多くの交流事業やイベントが延期や中止なり、協会の創立 70 周年記念事業など様々な活動を延期や中止しました。
2. 2021 年度（令和 3 年度）は新型コロナウイルス禍の影響を乗り越えて東京オリンピック・パラリンピックの成功を期待しています。日本と中国の交流を再活性化し、関係のさらなる発展と促進を組織を挙げて頑張りたいと思います。2022 年は日中国交正常化 50 周年です。その記念行事などの準備を進めます。
3. 事業・活動をつうじて日中両国国民の相互理解の促進と相互信頼の構築を図る事業を基礎におき、友好関係の発展のため一層の努力を進める。
4. 日中両国が互いに友好の絆で結ばれることはアジアの平和と世界の平和に貢献できる活動です。改めて平和を皆さんと力を合わせ維持することに努めましょう。民間友好運動を現状に合わせて民と官の協力を発展させる。

2021 年度（令和 3 年度）の事業計画は以下の通りである。

1. 第 17 回日中友好交流会議

イ. 開催地：中国

ロ. 開催時期：中日友好協会と協議

ハ. 主催：公益社団法人日本中国友好協会、中国人民対外友好協会、中国日本友好協会

ニ. テーマ等：中日友好協会と協議

※当初 2020 年度開催予定であったが、新型コロナウイルスの流行の影響により延期 2021 年度に延期となった。

2. 交流事業

(1) 代表団・訪中団の派遣

① （公社）日中友好協会代表団の派遣

受入機関：中日友好協会

② 第 17 回日中友好交流会議参訪中団の派遣

受入機関：中日友好協会及び開催地の人民対外友好協会

③ 「日本と中国」取材団の派遣

受入機関：中日友好協会

④ 日中友好大学生訪中団（1 団 100 名程度）の 2 団派遣

受入機関：中日友好協会又は各地人民対外友好協会

⑤ その他代表団・訪中団の派遣

(2) 中国関係機関からの代表团・訪日団の受入

① 中日友好協会代表団の受入

派遣元：中日友好協会

② その他代表团・訪日団の受入

派遣元：中日友好協会、各地人民対外友好協会及び関係機関

3. ピンポン外交 50 周年記念事業

1971 年、名古屋市において世界卓球選手権大会が開催された。大会は、日本卓球協会の尽力により中国が復帰参加した。大会終了後、中国選手は日本国内で交流を行い、日中国交正常化への弾みをつけた。また、アメリカ選手団を中国への招待し、米中の国交正常化への糸口となった。

2021 年は 50 年目の節目の年であり、記念事業を行う。

① 記念講演会又はフォーラムの開催

② 記念卓球大会

③ 祝賀会

イ. 主 催 愛知県日中友好協会、愛知県卓球協会、京建文体クラブ、

共 催 中国名古屋総領事館

協 賛 (公社)日本中国友好協会

後 援 未定

ロ. 開 催 地 名古屋市

ハ. 開催時期 5 月下旬 (新型コロナウイルスの感染状況により変更もあり)

4. 日中友好大学生スピーチ交流会

在日中国人留学生と中国語を学ぶ日本人大学生をつなぎ、交流をとおして相互理解を深める。日本人と中国人が二人一組で中国語スピーチを作り上げ東京で開催する交流会で発表する。

イ. 7 月～8 月の 2 か月間それぞれがオンライン交流を行う。

ロ. 9 月に一堂に会し、交流会を開催。

ハ. 参加者 在日中国人留学生 5 月に募集を行う。

5. 日中友好ボーリング大会

イ. 主 催：(公社)日本中国友好協会、(一社)東京華僑総会 (一社)東京華助中心

ロ. 開催時期：関係団体と協議

ハ. 会 場：関係団体と協議

5. 日中友好協会会員所蔵中国美術工芸品展 (仮称)

イ. 開 催 地：東京

ロ. 開催時期：秋

ハ. 主 催：公益社団法人日本中国友好協会、

ニ. 共 催：東京中央オークション

ホ. 入場無料

※当初 2020 年度開催予定であったが、新型コロナウイルスの流行の影響により延期 2021 年度に延期となった。

6. 日中友好協会アリアケジャパン奨学金

アリアケジャパン株式会社からの寄付を浄財に在日中国人留学生を支援する奨学金生の募集、選考を行い、奨学金を支給する。

(1) 2021 年度は 3 名に奨学金を支給する。

(2) 2022 年度の奨学金生の募集・選考

10 月下旬 募集要項発表

11 月下旬 応募受付

12 月中旬 書類審査。

3 月上旬 選考試験の実施

7. 中国語普及事業

(1) 第 39 回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会。

イ. 開催時期：2022 年 1 月 9 日（日）東京で開催。

ロ. 出場者エントリー 11 月中旬、テープ審査 11 月下旬。

ハ. 各都道府県日中友好協会（以下「各県協会」という）は、10 月下旬までに予選の大会を開く。

(2) 中国政府奨学金生（以下「公費留学生」とする。）の募集・選考・派遣

① 2021 年 9 月に留学する公費留学生の派遣。

6 月下旬 中国政府より決定通知

8 月上旬 研修会の開催

9 月上旬 留学

② 2022 年 9 月に留学する公費留学生の募集・選考

12 月 応募受付

12 月下旬 書類選考

1 月上旬 面接試験の実施

2 月中旬 中国政府に推薦

8. 会報「日本と中国」の発行事業

イ. タブロイド版（カラー）12 ページ。毎月 1 日付発行（年間の 12 回発行）。

ロ. 各地で実施されている友好事業の紹介と中国理解に役立つ情報の紹介を通じて日中の相互理解に貢献。

9. 出版事業

(1) 友好手帳 2022 年版の製作・発行

(2) 雑誌「人民中国」の販売

1 0. 各県協会の活性化

- (1) 東西2ブロックに分けて協会実務者会議の開催
- (2) 未組織の県に県協会を設立を目指す

1 1. 日中国交正常化50周年(2022年)記念事業の準備

- (1) 日中友好交流都市卓球交歓大会

1 2. その他の事業

- (1) 2022年日中友好新年会の開催
- (2) 講演会や展示会等の開催
- (3) 日中友好7団体等関係団体との提携・協力
- (4) チャイナフェスティバルへの出展
- (5) 満蒙開拓記念館の見学を推進する。

以 上